



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月29日

上場会社名 群栄化学工業株式会社

上場取引所

東

コード番号 4229

URL <https://www.gunei-chemical.co.jp>

代表者（役職名）代表取締役 社長執行役員 （氏名）有田 喜一郎

問合せ先責任者（役職名）取締役 執行役員コーポレート本部長 （氏名）丸山 克浩 (TEL) 027-353-1810

半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年12月2日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	15,565	2.5	1,398	13.2	1,510	5.2	973	△1.4
2025年3月期中間期	15,182	△2.8	1,235	△23.1	1,436	△21.8	987	△22.2

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 2,208百万円(256.0%) 2025年3月期中間期 620百万円(△75.8%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	146.74	—
2025年3月期中間期	148.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	64,115	53,518	80.5
2025年3月期	63,018	51,731	78.9

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 51,621百万円 2025年3月期 49,745百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2026年3月期	—	50.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	1.5	2,300	0.3	2,500	△8.0	1,700	△11.5	256.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	8,998,308株	2025年3月期	8,998,308株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	2,362,062株	2025年3月期	2,365,148株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	6,634,448株	2025年3月期中間期	6,631,064株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における世界経済は、米国の通商政策に加え、物価上昇の継続等の影響による景気後退リスク、地政学リスクなどが依然として続いており、不透明な状況となっております。

また、わが国経済におきましては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により、景気は緩やかな回復が継続しておりますが、不安定な海外情勢や為替動向等を背景とした物価上昇への懸念から、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループの売上高は、前年同期比2.5%増加の15,565百万円となりました。利益面では、グループ全体で採算是正及び業務効率の改善等に取り組むとともに、在外子会社では更にコストダウンを行ったことにより、営業利益は前年同期比13.2%増加の1,398百万円、経常利益は為替差損を計上したことにより、前年同期比5.2%増加の1,510百万円にとどまり、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比1.4%減少の973百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

[化学品事業]

環境関連向け高機能繊維は溶剤回収用途等が中国における在庫調整の継続により低調に推移しました。一方、電子材料関連向け樹脂は、液晶用途は価格競争の影響を受け低調に推移したものの、半導体用途は生成AI用途等のメモリ需要好調により堅調に推移しました。また、自動車関連向け樹脂は前年同期の国内一部自動車メーカーの生産停止の影響からは回復傾向となり、堅調に推移しました。以上の結果、売上高は前年同期比5.1%増加の13,008百万円、利益面では、子会社の利益貢献もあり、セグメント利益(営業利益)は前年同期比15.0%増加の1,204百万円となりました。

[食品事業]

食品事業は、外食産業を始めとする業務用需要やインバウンド需要により回復傾向となりましたが、商品構成を見直したことにより販売数量が減少し、売上高は前年同期比9.4%減少の2,432百万円となりました。利益面では、採算是正に取り組んだ結果、セグメント利益(営業利益)は前年同期比3.7%増加の114百万円となりました。

[不動産活用業]

不動産活用業においては、ほぼ前年並みで推移した結果、売上高は前年同期比1.0%増加の123百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同期比2.2%増加の80百万円となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べ1,096百万円増加し、64,115百万円となりました。これは、主に設備投資により建設仮勘定が増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ690百万円減少し、10,596百万円となりました。これは、設備投資に伴う設備関係未払金を支払ったことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ1,787百万円増加し、53,518百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する中間純利益を計上したことにより利益剰余金が増加したこと及び保有株式の時価上昇によりその他有価証券評価差額金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月15日発表の通期の数値から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,251	9,181
受取手形及び売掛金	7,091	7,010
電子記録債権	1,174	1,190
有価証券	1,698	1,595
商品及び製品	2,500	2,464
仕掛品	876	1,036
原材料及び貯蔵品	2,379	1,977
その他	314	265
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	25,285	24,721
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,386	24,574
減価償却累計額及び減損損失累計額	△18,124	△18,310
建物及び構築物 (純額)	6,262	6,264
機械装置及び運搬具	36,810	36,646
減価償却累計額及び減損損失累計額	△33,301	△33,418
機械装置及び運搬具 (純額)	3,508	3,228
土地	7,961	7,976
リース資産	924	880
減価償却累計額及び減損損失累計額	△215	△219
リース資産 (純額)	708	660
建設仮勘定	3,595	4,958
その他	3,494	3,519
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,036	△3,053
その他 (純額)	457	466
有形固定資産合計	22,494	23,555
無形固定資産		
その他	153	194
無形固定資産合計	153	194
投資その他の資産		
投資有価証券	13,211	13,688
退職給付に係る資産	488	528
その他	1,463	1,503
貸倒引当金	△78	△77
投資その他の資産合計	15,084	15,643
固定資産合計	37,732	39,393
資産合計	63,018	64,115

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,385	4,148
未払金	3,146	2,020
未払法人税等	370	338
賞与引当金	386	356
その他	148	221
流動負債合計	8,438	7,085
固定負債		
リース債務	735	670
環境対策引当金	5	5
固定資産撤去引当金	22	22
退職給付に係る負債	125	124
その他	1,959	2,687
固定負債合計	2,848	3,511
負債合計	11,287	10,596
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	25,650	25,650
利益剰余金	20,637	21,279
自己株式	△6,215	△6,207
株主資本合計	45,072	45,722
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,609	5,035
為替換算調整勘定	868	694
退職給付に係る調整累計額	195	169
その他の包括利益累計額合計	4,673	5,898
非支配株主持分	1,985	1,897
純資産合計	51,731	53,518
負債純資産合計	63,018	64,115

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月 30 日)
売上高	15,182	15,565
売上原価	11,871	11,980
売上総利益	3,311	3,584
販売費及び一般管理費	2,076	2,185
営業利益	1,235	1,398
営業外収益		
受取利息	49	57
受取配当金	115	143
為替差益	16	-
その他	30	21
営業外収益合計	212	222
営業外費用		
支払利息	7	7
為替差損	-	100
その他	4	2
営業外費用合計	11	110
経常利益	1,436	1,510
特別利益		
その他	10	4
特別利益合計	10	4
特別損失		
固定資産処分損	20	28
特別損失合計	20	28
税金等調整前中間純利益	1,426	1,486
法人税、住民税及び事業税	304	317
法人税等調整額	72	88
法人税等合計	377	406
中間純利益	1,049	1,079
非支配株主に帰属する中間純利益	61	106
親会社株主に帰属する中間純利益	987	973

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	1,049	1,079
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△626	1,426
為替換算調整勘定	219	△270
退職給付に係る調整額	△21	△26
その他の包括利益合計	△428	1,128
中間包括利益	620	2,208
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	479	2,198
非支配株主に係る中間包括利益	140	10

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計 (注)
	化学品事業	食品事業	不動産活用業	
売上高				
外部顧客への売上高	12,376	2,684	122	15,182
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	12,376	2,684	122	15,182
セグメント利益	1,046	110	78	1,235

(注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計 (注)
	化学品事業	食品事業	不動産活用業	
売上高				
外部顧客への売上高	13,008	2,432	123	15,565
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	13,008	2,432	123	15,565
セグメント利益	1,204	114	80	1,398

(注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。